

日本モンゴル文化学会・第四回夏季学術大会 発表者応募知らせ

2020年6月13日(土)に千葉大学で日本モンゴル文化学会の第四回夏季学術大会の発表会を行う予定です。日本モンゴル文化学会の発表対象は哲学、歴史学、社会学、宗教学、教育学、政治学、文化人類学など人文社会科学を含む一方、数学、化学、物理学、電子情報学、生物学など理学及び環境学、建築学、機械学など工学と農学、園芸学、地理学、医療学など自然科学を含むあらゆる分野におけるモンゴル研究により構成されます。

発表者の応募期間は、2020年1月10日(水)～2020年3月1日(日)までです。発表者は以下の日本モンゴル文化学会メールアドレスに発表タイトル、所属、名前、発表要旨を約1000字にまとめて送ってください。発表要旨はモンゴル語、日本語、英語、中国語のいずれか構いません。但し、発表要旨がない発表応募はできません。発表会では、PPT (PowerPoint) で発表することを進めます。発表会に参加できるか、どうかについては日本モンゴル文化学会理事会の査読を経て、応募締め切りの約10日後に返事します。同じタイトル、同じ内容で2回発表することはできません。発表者の交通費、宿泊費、懇親会費などあらゆる費用はすべて自己負担になります。会員のみ発表する機会と雑誌に投稿する権力が与えられます。会費は年間2000円です。

日本モンゴル文化学会 EMAIL : mglculture@yahoo.co.jp

日本モンゴル文化学会

2019年12月16日



2019年12月16日 発表者応募知らせ
発表者応募先 : mglculture@yahoo.co.jp

2020年6月13日(土)に千葉大学で日本モンゴル文化学会の第四回夏季学術大会の発表会を行う予定です。日本モンゴル文化学会の発表対象は哲学、歴史学、社会学、宗教学、教育学、政治学、文化人類学など人文社会科学を含む一方、数学、化学、物理学、電子情報学、生物学など理学及び環境学、建築学、機械学など工学と農学、園芸学、地理学、医療学など自然科学を含むあらゆる分野におけるモンゴル研究により構成されます。

発表者の応募期間は、2020年1月10日(水)～2020年3月1日(日)までです。発表者は以下の日本モンゴル文化学会メールアドレスに発表タイトル、所属、名前、発表要旨を約1000字にまとめて送ってください。発表要旨はモンゴル語、日本語、英語、中国語のいずれか構いません。但し、発表要旨がない発表応募はできません。発表会では、PPT (PowerPoint) で発表することを進めます。発表会に参加できるか、どうかについては日本モンゴル文化学会理事会の査読を経て、応募締め切りの約10日後に返事します。同じタイトル、同じ内容で2回発表することはできません。発表者の交通費、宿泊費、懇親会費などあらゆる費用はすべて自己負担になります。会員のみ発表する機会と雑誌に投稿する権力が与えられます。会費は年間2000円です。

日本モンゴル文化学会 EMAIL : mglculture@yahoo.co.jp
日本モンゴル文化学会
2019年12月16日



ᠮᠣᠩᠭᠣᠯ

日本モンゴル文化学会 第四回夏季学術大会 (2020)

時間: 2020年7月18日(土曜日) 9:00~18:00
 場所: 千葉大学(西千葉キャンパス)人文公共学府大学院棟2階(マルチメディア室)
 開会の案内&発表規則: LING LING (理事) 9:00~9:05
 開会の辞: サランゴワ(会長) 9:05~10:10

第1部

司会: デレゲルチチグ(ソフトバンク株式会社モバイル通信営業部)

池田 健雄(千葉大学・特別研究員) (9:10~9:30)
 「蒙疆政権下、錫林郭勒盟各旗を中心とした実態調査の考察」

靳巍(大阪市立大学・都市文化研究センター・研究員) (9:30~9:50)
 「モンゴル地域における帝国日本の関与のあり方
 —満鉄の家畜預託事業と達爾漢旗—」

ウニバト(千葉大学大学院・人文公共学府・博士後期課程) (9:50~10:10)
 「土地分配政策後の適応と反応
 —中国内モンゴル自治区における牧畜民の事例を中心に—」

○コーヒーブレイク coffee break (10:10~10:30)

第2部

司会: LING LING(千葉大学)

T・アルタンバガナ(千葉大学大学院・人文公共学府・博士後期課程) (10:30~10:50)
 「舞台芸術パフォーマンスの記号学的意味合いに関する考察
 —ウラーンムチル歌舞団を事例に—」

オノン(千葉大学大学院・人文公共学府・博士前期課程) (10:50~11:10)
 「中国内モンゴルにおける大学卒牧畜民の現状について
 —スニド左旗の大卒牧畜民の現状を事例に—」

スリナ(千葉大学大学院・人文公共学府・博士前期課程) (11:10~11:30)
 「モンゴル人の家畜に対する民間療法について
 —中国甘肅省肅北モンゴル自治県の牧畜民を事例に—」

○ランチタイム Lunch time (11:30~12:30) 記念写真撮影

第3部

司会:ウリジャ(一橋大学)
(12:30~12:50)

城吉 一徳(株式会社ミツバ・個人研究者)
「モンゴル語の発音表記と音素表記」

那日蘇(千葉大学大学院・人文公共学府・博士後期課程) (12:50~13:10)
「モンゴル語の第三人称所属語尾 ni の「対比」の用法を中心に
ー日本語の「は」との対照を通してー」

渡邊 香織(千葉大学大学院・人文公共学府・博士後期課程) (13:10~13:30)
「ユジノサハリンスクにおけるサハリン韓人の民族教育の現状」

麗麗(東洋大学大学院・福祉社会デザイン研究科・博士後期課程) (13:30~13:50)
「中国・内モンゴル自治区農牧地域における留守児童支援に関する研究
ーA市の子ども調査を手掛かりにしてー」

○コーヒーブレイク coffee break (13:50~14:10)

第4部

司会:包曉蘭(首都大学東京)

賽音烏云図(モンゴルITネットワーク[M-IT]フリーランス・エンジニア) (14:10~14:30)
「モンゴルITネットワーク(M-IT)について紹介」

嘉藤 恵(特定非営利活動法人平泉会審査員・理事) (14:30~14:50)
「リモートビューイング(遠隔視)とシャマン」

サランゴワ(株式会社カイクリエイツ・研究員) (14:50~15:10)
「人間の側から見れば、守護霊を譲る、守護霊の側から見れば、乗り物を変える
ー儀式の参与観察・参与感覚ー」

オリギル(中央民族大学・中国少数民族言語文学学院・博士後期課程) (15:10~15:30)
「葬儀における亡者の頭位観察について
ーモンゴル人と日本人の葬儀を事例にー」

○コーヒーブレイク coffee break (15:30~15:50)

第5部

司会:靳巍(大阪市立大学)

廣田 千恵子(千葉大学大学院・人文公共学府・博士後期課程) (15:50~16:10)
「カザフの壁掛け『トウス・キーズ』の製作の現状」

ソロンガ(千葉大学大学院・人文社会科学研究所・博士後期課程) (16:10~16:30)
「ラクダのブラジャーに関する考察
ーアラシャー右旗のラクダ牧畜民を事例にー」

LING LING(千葉大学大学院・医学研究科・博士後期課程) (16:30~16:50)
「成人期の余暇活動と高齢期の認知機能の関連
ーシステムティックレビューー」

○コーヒーブレイク coffee break (16:50~17:00)

第6部

司会:ソロンガ(千葉大学)

ウジスグレ(滋賀県立大学大学院・人間文化研究科・博士後期課程) (17:00~17:20)

「『非日常』生活における人間行動に関する人類学的研究
ーモンゴルのゲル地区における事例をめぐってー」

ブレンバヤル(兵庫県立大学大学院・緑環境景観マネジメント研究科・博士前期課程) (17:20~17:40)

「草原観光活用による草原環境保全の開発に関する考察」

総括: T・アルタンバガナ(理事・幹事) (17:40~17:55)

閉会の辞: ソロンガ(理事) (17:55~18:00)

会場にコロナ対策を実施しますので、来場者は順守して下さい。

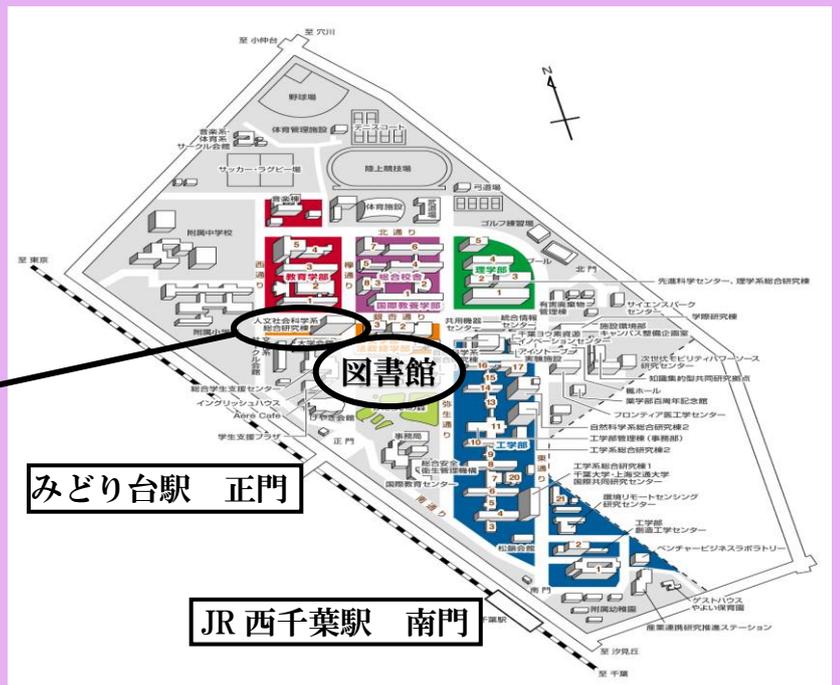
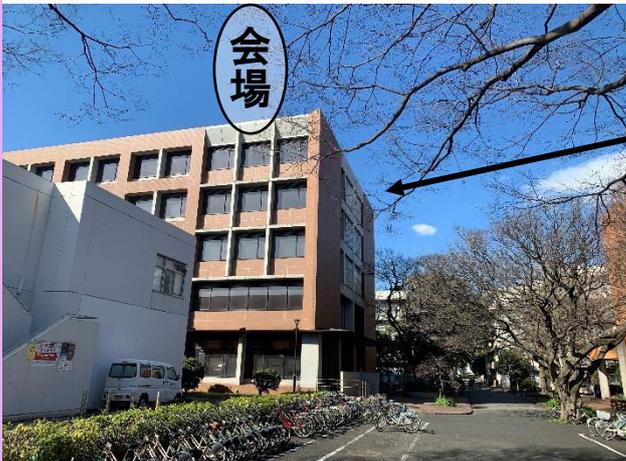
注意:入場の際、発熱のある人は入場できません。アルコール消毒液で消毒して下さい。「三密」にならないように、間隔を開け、2メートルの距離を保持して下さい。換気を時間毎に5分を行います。その他、適宜、注意喚起を実施します。連絡アドレス:mgiculture@yahoo.co.jp

場所の案内:西千葉キャンパス(大学本部) 人文公共学府大学院棟(図書館の西北側)
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33



アクセス:

JR 西千葉駅より西千葉キャンパス南門まで徒歩約 2 分
京成みどり台駅より西千葉キャンパス正門まで徒歩約 7 分
千葉都市モノレール天台駅より北門まで徒歩約 10 分





בניין הספרייה : 7 שעות (8:00 - 17:55)
 בניין הספרייה : 2 שעות (JR) (17:55 - 18:00)

23

המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך

המוזיאון : mjculture@yahoo.co.jp

המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך

המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך

המוזיאון

המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך

המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך
 המוזיאון : מוזיאון המחקר והחינוך

המוזיאון

המוזיאון